

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和元年>>

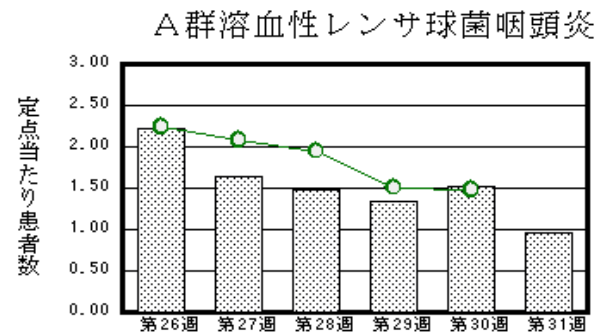
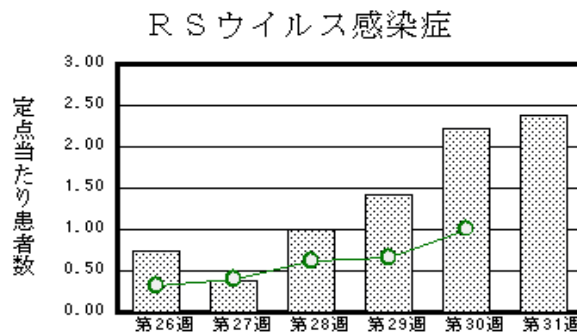
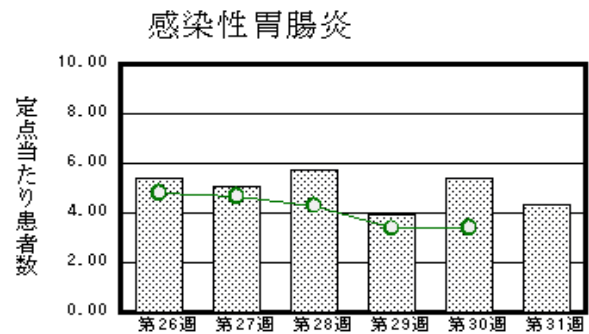
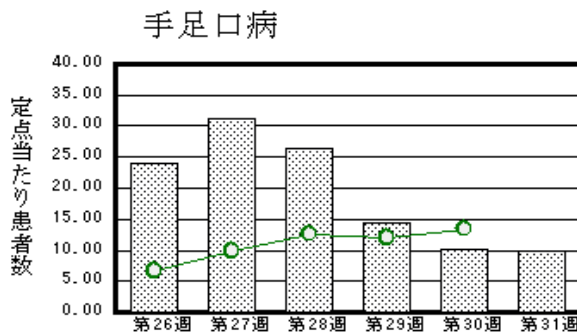
<週報> 第31週 (令和元年 7月29日～8月4日)

発行日： 令和元年8月7日

発行： 福井県健康福祉部保健予防課
福井県衛生環境研究センター
kansens@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】①手足口病230名(10.00名) ②感染性胃腸炎100名(4.35名) ③RSウイルス感染症55名(2.39名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎22名(0.96名) ⑤ヘルパンギーナ18名(0.78名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①手足口病(230名) ②感染性胃腸炎(100名) ③RSウイルス感染症(55名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(22名) ⑤ヘルパンギーナ(18名)
- 【手足口病】報告数は230名です。定点当たり報告数は減少しました(10.22名→10.00名)。地域別にみると、二州地区18.67名、若狭地区11.50名、坂井地区10.33名、福井市地区8.57名、丹南地区8.40名、奥越地区7.50名、福井地区3.00名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は100名です。定点当たり報告数は減少しました(5.39名→4.35名)。地域別にみると、二州地区8.33名、福井市地区5.71名、坂井地区5.00名、丹南地区3.00名、奥越地区2.50名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は55名です。定点当たり報告数は増加しました(2.22名→2.39名)。地域別にみると、奥越地区7.50名、福井市地区3.00名、若狭地区3.00名、丹南地区2.00名、二州地区0.67名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は22名です。定点当たり報告数は減少しました(1.52名→0.96名)。地域別にみると、奥越地区2.00名、二州地区1.67名、丹南地区1.20名、坂井地区1.00名、福井市地区0.57名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2019年第29週(7月15日～7月21日)

発生動向総覧	<第29週>伝染性紅斑の定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期と比較してやや多い
注目すべき感染症	<手足口病>第19週以降定点当たり報告数は継続して増加したが、第29週には定点当たり報告数は12.01となり、第28週と比較し微減した
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆病原体情報 <速報記事>茨城県内の地域医療を担う病院におけるBacillus cereus 院内感染事例 ◆海外感染症情報 エボラウイルス病-コンゴ民主共和国(更新30)/コンゴ民主共和国におけるエボラウイルス病に関する国際保健規則(2005)緊急委員会の会合に関する声明(2019年7月17日)/中東呼吸器症候群(MERS-CoV)-サウジアラビア王国 ◆その他 風疹急増に関する緊急情報(2019年7月24日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（奥越2名）の報告がありました。
（なお、結核は第30週に奥越1名の報告がありました。）
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症（二州1名）の報告がありました。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：報告はありませんでした。
（なお、梅毒は第30週に丹南1名の報告がありました。）

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核							1	2
3類	腸管出血性大腸菌感染症				1				
5類	梅毒				1				

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和元年 第31週 令和元年7月29日(月)～令和元年8月4日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(30週)
インフルエンザ [*] (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)										780 0.16
小児科 (23)	RSウイルス感染症	21 3.00		1 0.33	15 7.50	10 2.00	2 0.67	6 3.00	55 2.39	51 2.22	3184 1.01
	咽頭結膜熱	4 0.57		5 1.67	1 0.50	2 0.40		1 0.50	13 0.57	10 0.43	1557 0.49
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 0.57		3 1.00	4 2.00	6 1.20	5 1.67		22 0.96	35 1.52	4690 1.48
	感染性胃腸炎	40 5.71		15 5.00	5 2.50	15 3.00	25 8.33		100 4.35	124 5.39	10816 3.42
	水痘	1 0.14		1 0.33			2 0.67		4 0.17	12 0.52	1034 0.33
	手足口病	60 8.57	3 3.00	31 10.33	15 7.50	42 8.40	56 18.67	23 11.50	230 10.00	235 10.22	42489 13.42
	伝染性紅斑	4 0.57	1 1.00	4 1.33	7 3.50	1 0.20			17 0.74	22 0.96	2799 0.88
	突発性発しん	2 0.29		2 0.67	1 0.50	3 0.60	1 0.33	2 1.00	11 0.48	12 0.52	1389 0.44
	ヘルパンギーナ	5 0.71	1 1.00	2 0.67	1 0.50	1 0.20	6 2.00	2 1.00	18 0.78	40 1.74	9386 2.97
	流行性耳下腺炎					1 0.20			1 0.04	3 0.13	367 0.12
眼科 (3)	急性出血性結膜炎										3 0.00
	流行性角結膜炎		*	*	*	2 2.00	*	*	2 0.67		518 0.74
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50							1 0.17		9 0.02
	無菌性髄膜炎										20 0.04
	マイコプラズマ肺炎		*	*							85 0.18
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						2 2.00		2 0.33		
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)									1 0.17	12 0.03
	インフルエンザ(入院患者数)									1	※

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

※)2018/2019シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和元年第31週 令和元年7月29日(月)～令和元年8月4日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	5	1		1		1		1			～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	13	1		6		17		2	1		～11ヶ月									
1歳		1歳	26	4		15		70	1	8	1		1歳									
2歳		2歳	9	1	1	15		64			3		2歳									
3歳		3歳	2	1	3	9		29	3		5		3歳									
4歳		4歳		1	2	10		18	2		3		4歳									
5歳		5歳			5	11		14	4		2	1	5歳		1							
6歳		6歳		1	2	9	1	8	3		2		6歳		1							
7歳		7歳		1	2	1		5	2				7歳									
8歳		8歳		2	3	2	2						8歳									
9歳		9歳			1	3							9歳									
10～14歳		10～14歳			3	13	1	3	2				10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				4		1			1		20～29歳			1						
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳							1		
70～79歳													70歳以上							1		
80歳以上																						
合計		合計	55	13	22	100	4	230	17	11	18	1	合計		2	1				2		
前期計		前期計	51	10	35	124	12	235	22	12	40	3	前期計								1	
当期間/前期	***	当期間/前期	1.08	1.3	0.63	0.81	0.33	0.98	0.77	0.92	0.45	0.33	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***		***
増減数		増減数	4	3	-13	-24	-8	-5	-5	-1	-22	-2	増減数		2	1				2		-1

***は前期計が"0"のとき